

平成 30 年度 サービス管理責任者等研修

就労分野 演習

【事前課題①・②・③・④について】

【事前課題①】

○課題の整理

- ・作成するシート：**課題の整理表**
- ・必要枚数：研修で使用しますので、ご自分用として当日**1部**ご持参ください。
- ・提出方法：事前提出（メール）

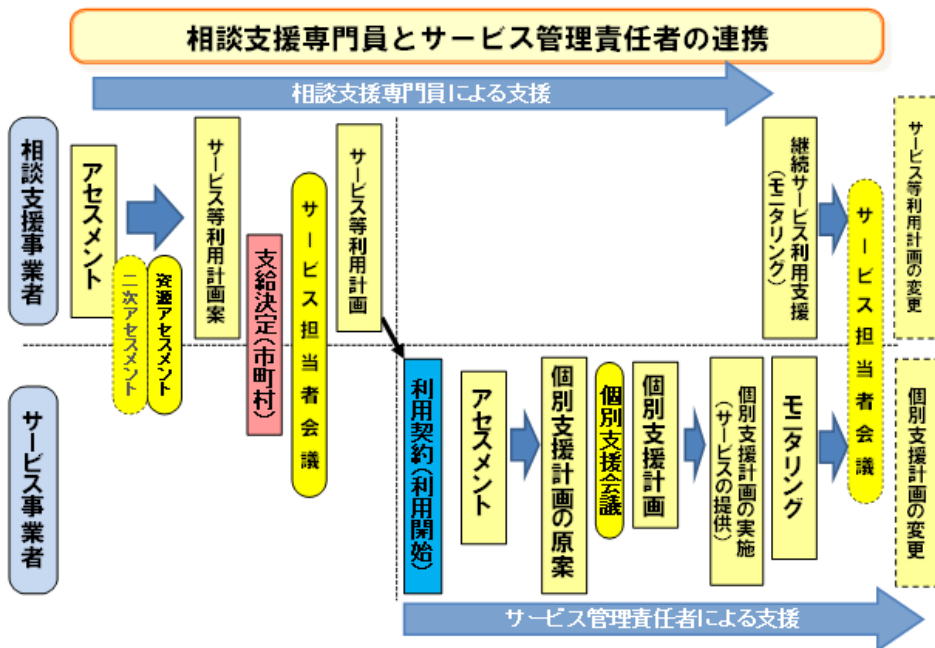
資料「<就労>事例の概要・アセスメント票等」、「<就労>アセスメントシート」及び「<就労>演習事例資料」を読み込み、課題の整理表を作成してください。

様式の右上に、事業所名とサービス種別を記入する欄があります。あなたの事業所で実際に提供をしているサービス（就労移行・継続A型・継続B型）のいずれか1つサービスを選び、記入して下さい。就労系サービスを多機能で取り組まれている法人で、今回の研修に複数名で受講されている場合は、なるべくサービス種別が被らないように受講者間で調整し、計画を作成してください。

例 多機能の事業所から2名で参加する場合

受講者A→「就労移行」を選択 受講者B→「継続A型」を選択

就労系のサービスを行っていない事業所の方は、今後、取り組む可能性が高いサービス（就労移行・継続A型・継続B型）のいずれか1つを選んでください。



この事例の山口 太郎さんは、精神科病院を退院して、初めての福祉サービスを利用しながら地域で生活することになりました。そのため相談支援専門員の関わりからスタートし、サービス担当者会議を経て地域生活系・就労系のサービスを利用することとなりました。そして、この度は事業所との契約を結んで、サービス利用開始となりました。事業所のサービス管理責任者（受講者の皆さん）は山口 太郎さんのアセスメントを行い、これから個別支援計画の原案を立てていきます。

【事前課題②】

○サービス利用開始時の「個別支援計画（案）」を立てる

- ・作成するシート：**個別支援計画書（案）**
- ・必要枚数：研修で使用しますので、ご自分用として当日**1部**ご持参ください。
- ・提出方法：事前提出（メール）

皆さんは、サービス管理責任者です。事例の山口 太郎さんがあなたの事業所を利用するならば、あなたはどのような個別支援計画を作りますか？

様式の右上に、事業所名とサービス種別を記入する欄があります。課題①と同様に1つ選び、記入してください。

【事前課題③】

○「自己紹介&地域発見シート」の記入

- ・作成するシート：**自己紹介&地域発見シート**
- ・必要枚数：研修で使用しますので、当日、**10部**ご持参ください。
- ・提出方法：事前提出（メール）

【事前課題④】

○「地域資源チェックリスト」の記入

- ・作成するシート：**地域資源チェックリスト**
- ・必要枚数：研修で使用しますので、当日、**10部**ご持参ください。
- ・提出方法：事前提出（メール）

地域にある様々な社会資源との連携について、記入例を参考に記入してください。

なお、一度も訪問等をしていない機関には、これを機会に、積極的に研修日までに一度訪問してください。

※ 提出方法…上記の課題は全て事前にメールで提出してください。

（やむを得ない場合FAXでも可）

メールの件名に以下のとおり研修名・受講番号・氏名を記載してください。

例) サビ管就労 555 山口 花子

提出先 山口県社会福祉協議会 福祉研修センター 担当：西村

相談・サビ管専用アドレス [sw@yg-you-i-net. or. jp](mailto:sw@yg-you-i-net.or.jp)

提出締切 平成30年11月30日（金）15時まで

※ 課題用紙や事例概要等は「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のホームページ (<http://yg-fkc.com/>) に掲載しています。

※ 課題の提出がない場合、研修の受講を認めることができませんのでご注意ください。